

団体概要書

令和 2年 1月20日現在

団体名	(フリガナ)カンバツボランティア サッポロウディーズ		<p>【活動風景】</p> 
	間伐ボランティア「札幌ウディーズ」		
代表者 役職・氏名	会長 富士本 充佐		
団体所在区	札幌市豊平区		
主な活動場所	札幌市、小樽市、千歳市、恵庭市、江別市ほか		
電話番号	011-836-6588 (080-5593-0352)		
メールアドレス	m-fujimoto@fujix.org		
HPアドレス	https://sapporo-woodies.org		
設立年月	2001年3月	活動開始年月	2001年3月
設立目的	<p>発足当時は林業そのものが産業として成り立っておらず、担い手不足が深刻な時代であった。そのような背景の中、行政が主導しての市民参加型による里山保全活動を推進する動きもあり、平成11年に北海道営林局主催の「恵みの森を科学する」公開講座、平成12年の札幌森林組合主催の「森林づくりボランティア」講座に参加した有志により平成13年3月に設立された。</p> <p>自ら森林づくりの体験を楽しみ、森林に関心を持つ人や、森林づくりに取り組もうとする人々と手を携え、森林のあるべき姿を提案し、豊かな森林として次代に引き継ぐため、その環を広げていくことを目指しています。</p>		
活動内容	<p>札幌市、小樽市、千歳市、苫小牧市、恵庭市、江別市ほか、活動場所を固定せず、会員所有・公有森林の間伐をメインとした森林保全活動をしている。森林の持つ役割、二酸化炭素の吸収・土砂災害の防止・生態系の維持・人への癒し・海の豊かさを守るなど、これらを守るには、森林の健康維持が不可欠である。相続してどうしていいかわからない山、市所有でも予算が追いつかず手入れができない森林、近隣住民の憩いの森にしたいなど、様々な事情に応じて、1か所数年にわたり、持続的に作業を継続して明るい森になるように保全活動をしている。</p>		
活動実績	<p>2001年以来、会員は変われど、毎月第2土曜・第4月曜日、その他に臨時作業日を設けて、休むことなく継続的に作業を行ってきている。銭函の高川山林は、幼稚園児が山を駆け回るようになり、近所の住民も気軽に散策するようになった。また出没したクマも明るい森になってから出没しにくくなったのかでなくなった。恵庭の防風林は手つかずで倒れそうになったり、枯れそうになった木が間伐をして明るい森林となり、健やかに維持されることによりその防風林としての役目を果たせるようになった。また豊滝の荒巻山林は間伐により、暗かった森に光が入り、きれいな苔が育ち始め、トンボは飛び交うようになった。</p>		
活動分野	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興 <input checked="" type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域安全活動 <input type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助	<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動	